

日本リハビリテーション医学会 平成 22 年度第 2 回理事会 議事録

日 時：平成 22 年 5 月 19 日(水) 13 時 30 分～16 時

場 所：鹿児島サンロイヤルホテル 2 階 高隈

構成員：理事 16 名，監事 2 名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓

理 事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一

伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男

田島文博・椿原彰夫・蜂須賀研二・水間正澄

監 事／江藤文夫・土肥信之

名誉会員／千野直一・村上恵一

専門医会幹事長／菊地尚久

第 47 回学術集會会長／川平和美，幹事／下堂蘭恵

第 48 回学術集會幹事／飛松好子

評議員会・総会議長候補／花山耕三，副議長候補／古市照人

議 題

1. 報 告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から平成 22 年度第 2 回常任理事会の報告があった。

2) 会員現況報告について

吉永常任理事から会員現況について報告があった。

3) 第 47 回学術集會の準備状況について

川平和美学術集會会長から準備状況について報告があった。

4) 評議員会・総会の議事確認について

里宇理事長から評議員会・総会の議事次第について報告があった。

5) 専認構ヒアリング及び専門医制度についての協議会報告

里宇理事長から専門医制度の基本設計(案)の説明，専門医制評価・認定機構「基本領域 18 学会との専門医制度についての協議会」の報告と役員の意見集約の結果報告，及び専門医制評価・認定機構平成 22 年度第 1 回社員総会の報告があった。

2. 審議事項

1) 平成 22 年度の地方会事務局運営費補助金について
上月常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

2) 会費を 2 年以上滞納した者の除名について

吉永常任理事から会費を 2 年以上滞納した者の除名について説明があり，名簿を回覧した。該当者名簿については，学術集會期間中に事務局受付で確認できることとした。

3) 第 48 回学術集會の準備状況について

赤居正美学術集會会長から準備状況の報告があった。

4) 会則集改正について（最終確認）

伊藤理事から，会則に関する取り決めについての説明に併せ，会則集目次(案)新旧比較表に基づき，関係規則の改正の経緯について説明があった。関連して，一度各委員会で検討された後，会則検討委員会で再度修正を加えた会則について修正の提案があり，審議の結果，原案どおり承認された。なお，会誌「The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine」投稿ならびに執筆規定に関する申し合わせについては，編集委員会と会則検討委員会で再度検討のうえ，役員会に諮ることとした。

5) 会員の入退会について

吉永常任理事から説明があった。

6) がんのリハビリテーション研修会について

水間理事から説明があった。

7) 平成 22 年度研修施設の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，原案どおり 1 施設の認定が承認された。

8) 平成 22 年度研修施設の資格喪失について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，原案どおり 1 施設の資格喪失が承認された。

9) 研修施設の資格更新について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，原案どおり 73 施設の資格更新が承認された。

10) 平成 22 年度指導責任者の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，原案ど

おり 9 名の新規認定が承認された。

11) 指導責任者の資格更新について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり 75 名の資格更新が承認された。

12) 専門医・認定臨床医の資格更新について

蜂須賀理事から説明があり、対象者 663 名については審査状況について説明があった。495 名については更新が承認され、保留 89 名については単位不足による旨の報告があった。

13) 細則 (2)-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

14) その他

① 後援・協賛について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 報告事項

1) 各種委員会報告

平成 22 年 4 月 2 日から平成 22 年 5 月 7 日までの間に開催された各種委員会について、次の通り各担当理事から報告が行われた。

- | | |
|-------------|---------|
| ① 認定委員会 | 蜂須賀理事 |
| ② 社会保険等委員会 | 吉永・水間理事 |
| ③ 障害保健福祉委員会 | 朝貝理事 |

④ 会則検討委員会 伊藤理事

⑤ 診療ガイドライン委員会 生駒理事

⑥ システム委員会 田島理事

2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事長から報告があった。

3) 平成 22 年度厚生労働省老人保健事業補助金の申請について

赤居常任理事から、昨年に続き今年度も申請を行った旨の報告があった。

4) 細則 (2)-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から判定結果について報告があった。

5) AOCPRM 参加報告 (台湾)

赤居常任理事から報告があった。

6) その他

① 里宇理事長から、日本脳卒中協会からの要請により学術集会期間中、脳卒中对策基本法 (仮称) の早期制定に向けて請願署名活動を受付で行うので協力願いたい旨依頼があった。

② 久保理事から役員候補の監事についても立候補所信表明を提出すべきであるとの意見があり、種々意見交換の結果、新役員体制の検討課題とすることとした。

③ 出席された名誉会員から現況報告や学会への期待などについて、発言があった。

以 上

日本リハビリテーション医学会 平成 22 年度第 3 回理事会 (臨時) 議事録

日 時：平成 22 年 5 月 20 日 (木) 18 時 30 分～19 時 30 分

場 所：鹿児島市民文化ホール 5 階 第 1 会議室

構成員：理事 16 名、監事 2 名

出席者

理 事／赤居正美・朝貝芳美・浅見豊子・生駒一憲
出江紳一・川平和美・上月正博・才藤栄一
佐浦隆一・菅 俊光・椿原彰夫・正門由久
水落和也・水間正澄・吉永勝訓・里宇明元

監 事／木村彰男・住田幹男

1. 理事長の選出について

選出は、定款第 12 条第 1 項及び理事会の人事に関する内規第 2 条第 1 項に従い、事務局長が議長となり議事が行われた。

理事長候補者として、上月正博理事から里宇明元理事の推薦、朝貝芳美理事から才藤栄一理事の推薦があり、候補者複数のため単記無記名投票を行った。その結果、里宇明元理事が理事長に選出された。

議長は、事務局長から里宇理事長に交代した。

2. 議事録署名人の選任について

議長の指名により、議事録署名人に朝貝芳美理事、生駒一憲理事が選任された。

3. 審議事項

1) 常任理事の選出について

定款第12条第1項及び理事会の人事に関する内規第3条第2項に基づき、里宇理事長から常任理事の候補者として、赤居正美、上月正博、水間正澄の3理事の推薦があり、信任投票の結果、上記3理事が常任理事に選出された。

なお、定款第13条第2項に基づき、理事長に不測の事態が生じたときは、上記の名順に常任理事がその任にあたることが承認された。

2) 各種委員会担当理事について

里宇理事長から各種委員会の担当理事の決定について説明があり、理事長及び常任理事に一任することが承認された。

3) 日本医学会評議員及び連絡委員の選出について

里宇理事長から、日本医学会の現評議員（里宇明元）及び現連絡委員（江藤文夫）が継続する旨説明があり、原案どおり承認された。

4) その他

① 平成22年度理事会日程について

里宇理事長から、平成22年度役員会日程について説明があった。

② 役員就任諸手続について

事務局長から手続書類について説明があった。

以 上